

教育行政について

代表質問

公明自民クラブ
大豆生田 春美 議員



子育てしやすい
環境づくりについて

質問.. 来年度の重点政策を伺います。

答弁.. 市教育大綱である「生涯にわたって愛を育み、学び続けようとする意欲と社会を生き抜く力の養成」の下、子供たちに確かな学力を身に付けさせることを中心に学校教育を展開して参ります。さらに、児童生徒に1人1台端末の貸与が始まりますので、GIGAスクール構想

の推進と学力向上のためのICTの有効活用を来年度の重点項目としてあげる予定です。また、

感染症対策の徹底と新しい生活様式に適切に対応できる児童生徒の育成を新たに重点項目として掲げ、推進して行く予定です。予測が難しい社会情勢でありますが、その中でも子供たちが行く抜けるための確かな学力と技能の基礎を義務教育で身に付け

させたいと考えています。
質問.. 公開研究授業を行ってみてはどうか伺います。

答弁.. 来年度、ICT推進活用研究校を指定し、1人1台のパソコン端末を利用した効果的な学習活動等の研究を進め、その成果を秋に公开发表したいと思っています。市全体のICT活用の推進と充実を図るということになっていきます。

質問.. 男性育休取得推進状況について伺います。

答弁.. 本市においては、次世代育成支援対策推進法に基づき、民間企業と同じく、一事業者として特定事業主行動計画を策定し、その中で気兼ねなく育児休業を取得できるよう、職場の意識改革や環境づくりを目指すこととしており、子育てを支える各種制度の案内書を作成し、周

知を図っている所です。また、本市では平成25年度から、男女が互いに尊重し合い、責任を分かち合い、その個性と能力を發揮できる働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業所を、男女共同参画を推進して

いる事業者として表彰し、その取り組みを市の広報紙やホームページで紹介し、他の市内の事業者への啓発を行っています。

質問.. 男性職員の育休取得がしやすい環境づくりのため、市長から育休を取りましようというお言葉を頂きたいと思います。

答弁.. 日頃から産後うつ等を考えますと、大変な状況を夫婦共々分かち合っていくことが大切と思っています。今後努めてそのような発声をして参ります。